

新型コロナウイルスに対する当会の対応について

2020年2月27日
一般財団法人霞山会

一般財団法人霞山会及び東亜学院（日本語学校・中国語学校）は、新型コロナウイルスが今後さらに感染拡大する可能性に鑑み、日本政府の対応方針に基づき、当会内外への感染被害を抑止し、当会に勤務する職員・教員、及び東亜学院学生・受講生の安全を確保するために、当面の間、以下の対応策を推進することにしました。関係者の皆様におかれましては、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 勤務・通学形態

〈勤務形態〉

- (1) ラッシュ時の交通混雑を避けるため、「時差出退勤」の推奨
- (2) 「在宅勤務」の推奨

〈通学形態〉

- (1) ラッシュ時の交通混雑を避けるため、「時差通学」の積極的な推奨
- (2) 上記に伴う授業開始・終了時間の変更

2. 会議／セミナー／授業・研修／出張等

- (1) 大規模イベント・会議の自粛
- (2) 当会以外での会議／セミナーへの参加の自粛
- (3) 授業時間変更への柔軟な対応（東亜学院）
- (4) 不要不急の出張自粛（国内外問わず）

3. その他

- (1) 外出・勤務時のマスク着用の推奨
- (2) 石鹸・アルコール消毒剤等による手洗い・消毒、うがいを強く推奨
- (3) 十分な睡眠・栄養補給・休養、日々の検温による体調管理の推奨
- (4) 37.5℃以上の発熱等の風邪の症状が見られる場合は自宅待機
- (5) 身近に感染者または濃厚接触者と認定された人がいる場合は、その旨を当会に報告
- (6) 来会者の発熱／海外渡航・滞在歴（過去2週間以内）の確認

以上